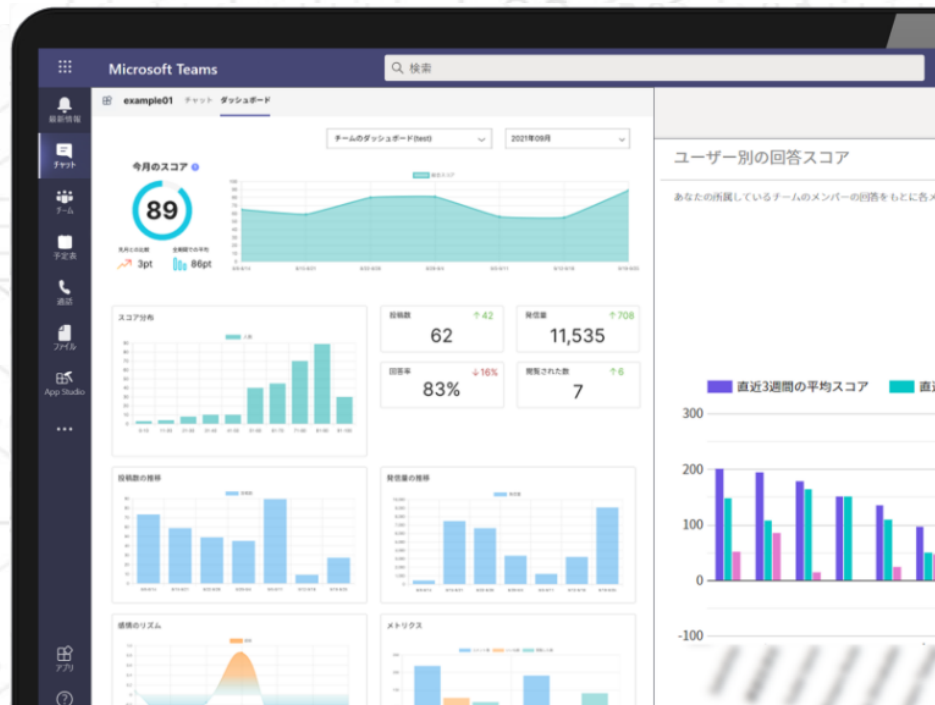
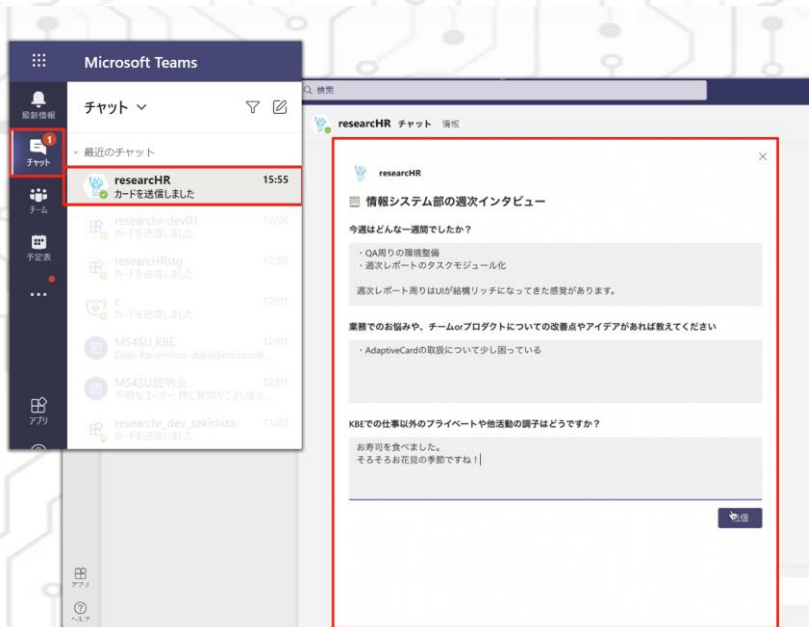


researchHR

Teamsで使えるアプリ

AIアシスタント“researchHR（リサーチャー）”

チームの知見や状況を「収集・分析・可視化」



現場のメンバー・上司双方に 「周囲の動向・状況を知る」課題/ニーズが顕在化

メンバーの困りごと

0 5 10 15 20 25 30 35

何気ない会話でリラックスをすること

29.9

他部署や他チームの動向や
周りの人の仕事の状況を知ること

24.7

上司への報告・連絡・相談

20.8

自分の仕事の状況を
周りの人に知ってもらふこと

18.8

自分の仕事について
上司以外の人に相談すること

15.6

上司の困りごと

0 5 10 15 20 25 30 35 40

部下や後輩への
指示・指導や育成

34.1

他部署や他チームの動向や
周りの人の仕事の状況を知ること

30.4

何気ない会話でリラックスをすること

29.7

他の社員の心身の状態を
自分が知ること

27.5

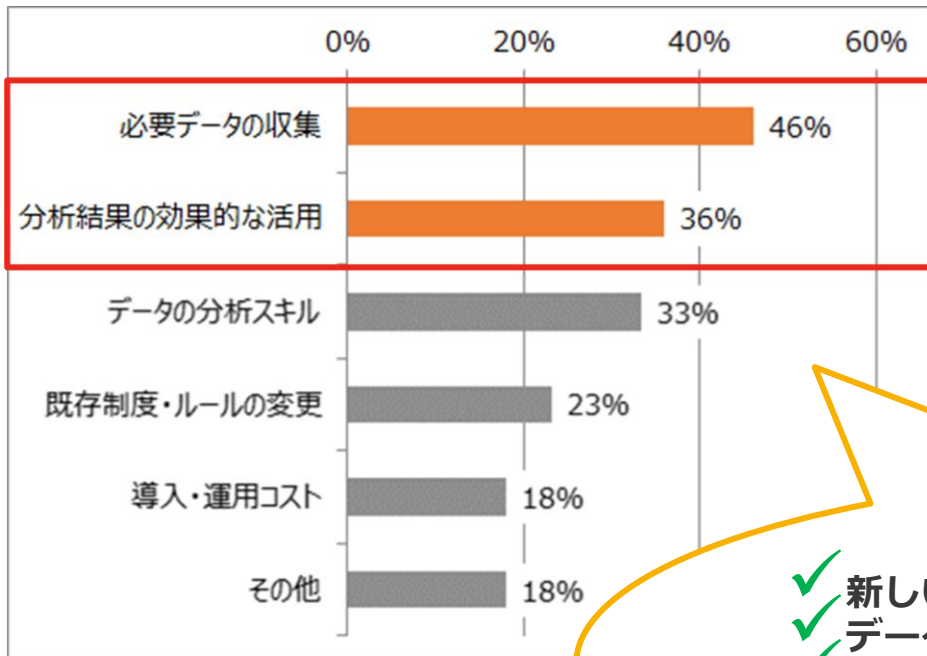
上司への報告・連絡・相談

18.8

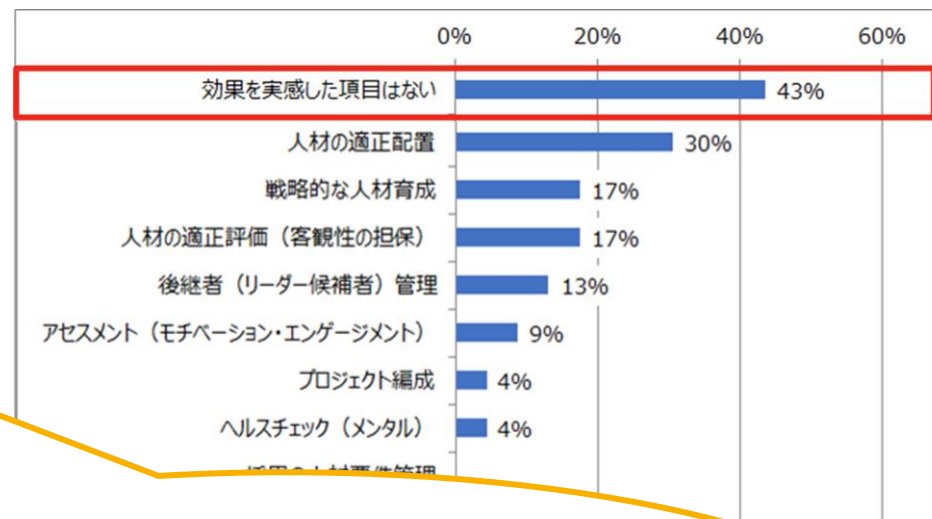
カオナビ社 リモートワーク実態調査レポート3より

システム運用面では データ入力・更新や活用に大きな障壁が存在

「タレントマネジメントシステム」の導入後、直面した課題

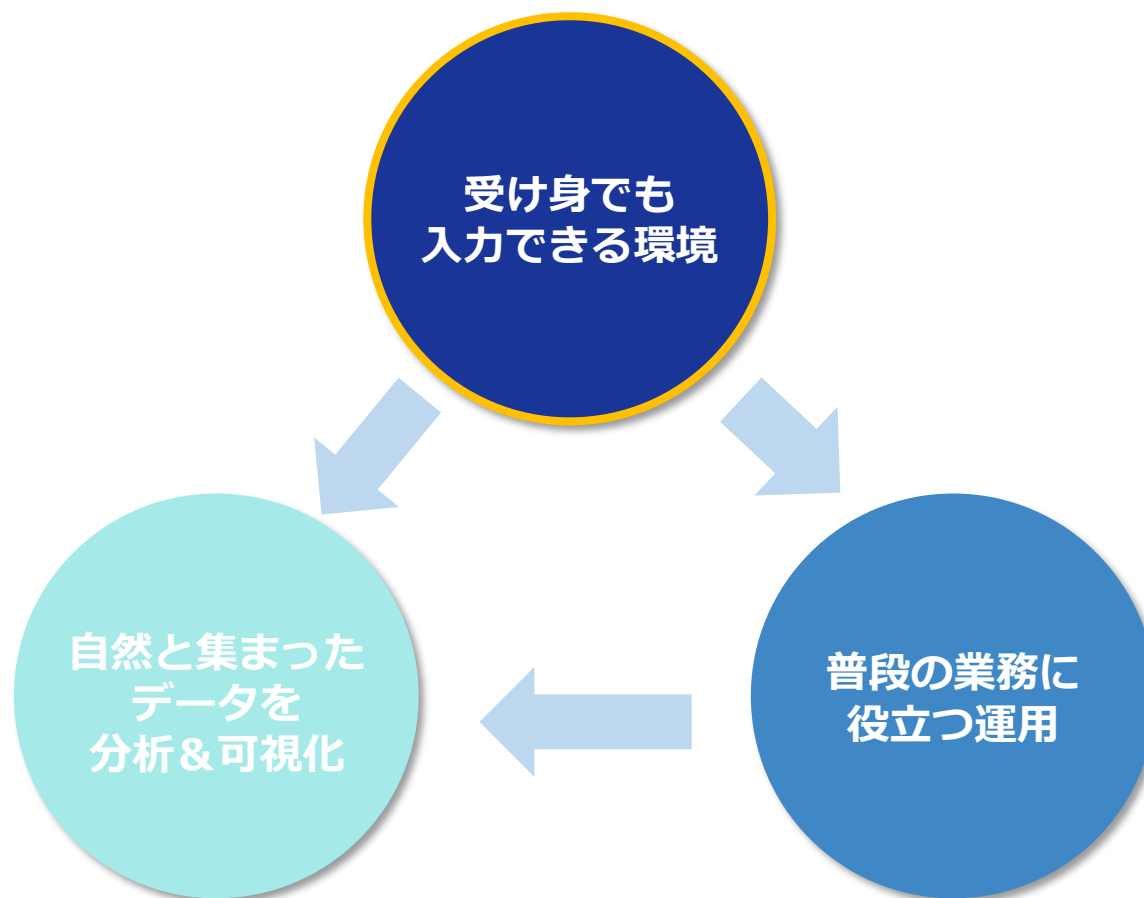


「タレントマネジメントシステム」導入で効果を実感した項目



- ✓ 新しいシステムにログインされない
- ✓ データが入力・更新されない
- ✓ データをわざわざ見に行かず、活用されない
- ✓ データ形式がそろっておらず、探し出せない

現場メンバーの「日常の情報共有」の役に立ちつつ
集約されたデータを分析してマネジメントにも活用することが出来ます



AIがチームの知見や状況を「収集・分析・可視化」することで
データを起点とした新しいマネジメントの形を実現します



**デジタル上での
情報共有を自動化**

- 組織内コミュニケーション10倍
- 新人・異動者のオンボーディング
- 会議時間を75%削減した事例も

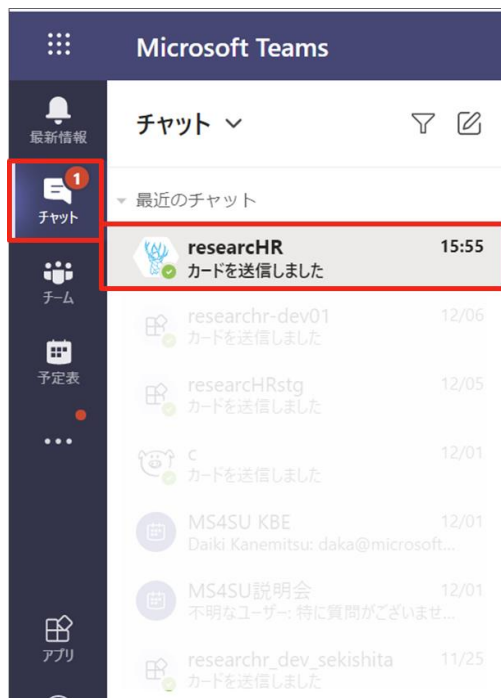


**コンディションを
定量/定性で分析**

- 評価や1on1の効率化
- 休職・退職予兆の検知と予防定期
- パフォーマンス低下の検知と予防

ログイン不要で利用開始。チャット上からそのまま情報を入力・保存 AIの呼びかけがある為、アクションしやすい仕組み

指定したメンバーにチャットで AIが回答を依頼



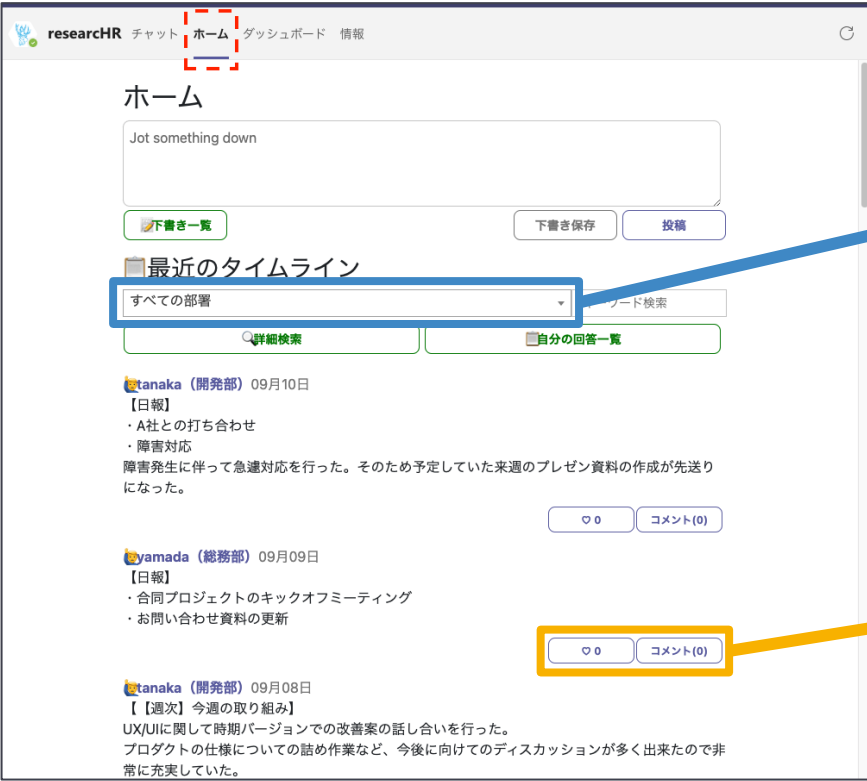
メンバーはチャット上からそのまま情報を入力・保存



回答はチャット上で閲覧。見に行かずとも自然と情報が目に入る

回答はTwitterライクにタイムライン化

部署フィルターやコメント・スタンプもチャット完結



researchHR チャット ホーム ダッシュボード 情報

ホーム

Jot something down

下書き一覧 下書き保存 投稿

最近のタイムライン

すべての部署

詳細検索 自分の回答一覧

tanaka (開発部) 09月10日

【日報】

- ・A社との打ち合わせ
- ・障害対応

障害発生に伴って急遽対応を行った。そのため予定していた来週のプレゼン資料の作成が先送りになった。

♡ 0 コメント(0)

yamada (総務部) 09月09日

【日報】

- ・合同プロジェクトのキックオフミーティング
- ・お問い合わせ資料の更新

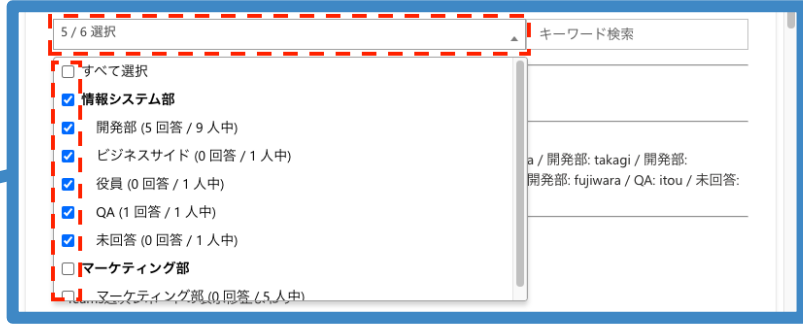
♡ 0 コメント(0)

tanaka (開発部) 09月08日

【週次】今週の取り組み

UX/UIに関して時期バージョンでの改善案の話し合いを行った。

プロダクトの仕様についての詰め作業など、今後に向けてのディスカッションが多く出来たので非常に充実していた。



5 / 6 選択

キーワード検索

☐ すべて選択

☒ 情報システム部

開発部 (5 回答 / 9 人中)

ビジネスサイド (0 回答 / 1 人中)

役員 (0 回答 / 1 人中)

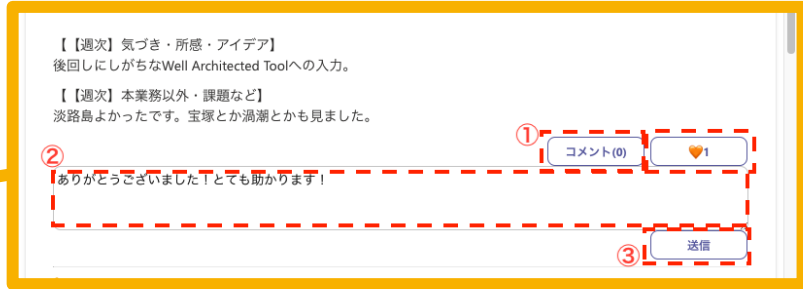
QA (1 回答 / 1 人中)

未回答 (0 回答 / 1 人中)

☐ マーケティング部

マーケティング部 (0 回答 / 5 人中)

a / 開発部: takagi / 開発部: 開発部: fujiiwara / QA: itou / 未回答:



【週次】気づき・所感・アイデア

後回しにしがちなWell Architected Toolへの入力。

【週次】本業務以外・課題など

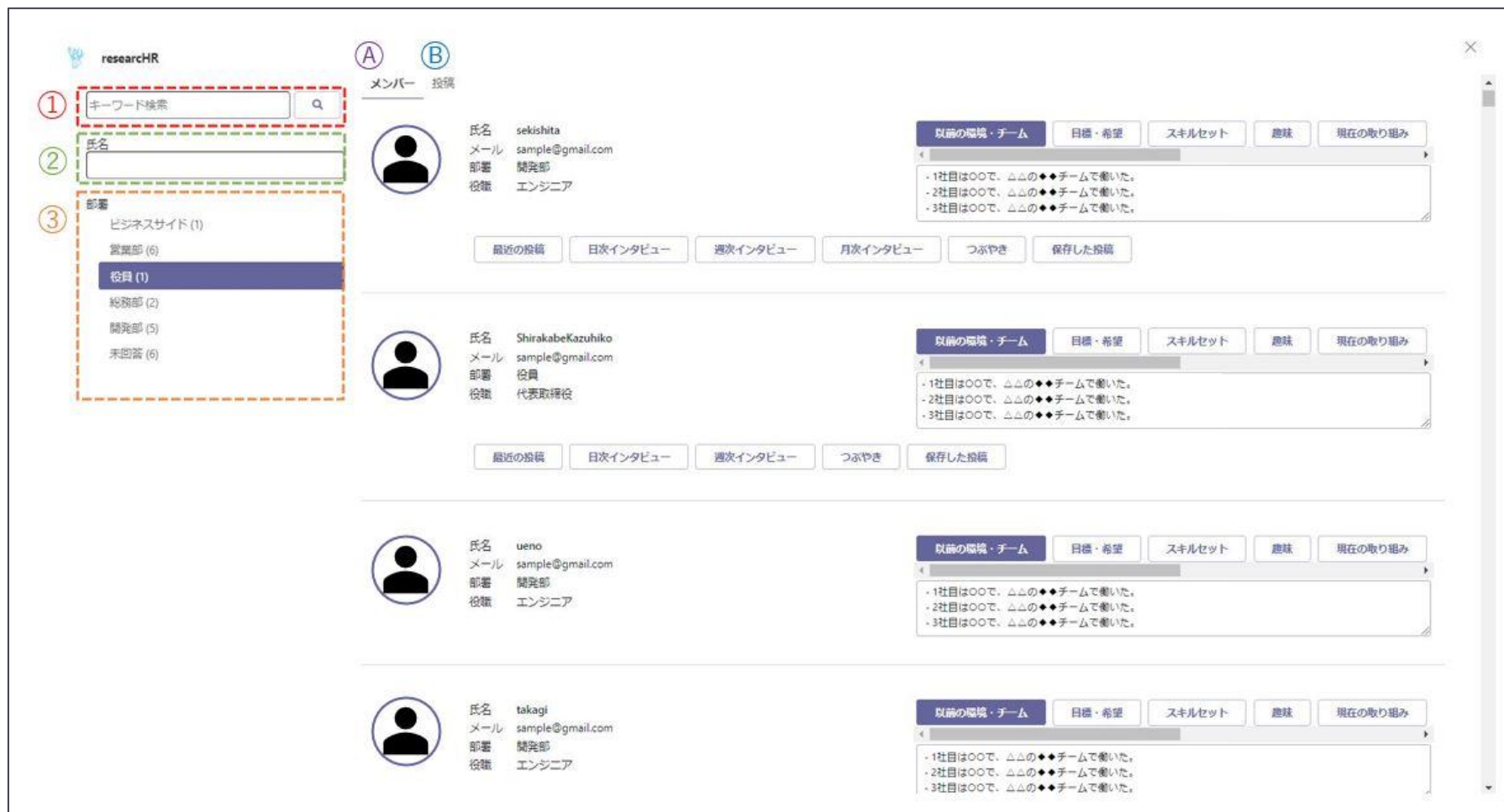
淡路島よかったです。宝塚とか渦潮とかも見ました。

コメント(0) ♡ 1

ありがとうございます！とても助かります！

送信

データは全てストックされ、あとから検索可能 知りたい情報・担当者を一発で探し出せる



The screenshot displays the researchHR search interface. On the left, a sidebar contains a search bar (1) and a list of departments (2) and roles (3). The main area shows a list of members, each with a profile card. The first member is sekishita, a software engineer. The second is ShirakabeKazuhiko, a representative director. The third is ueno, a software engineer. The fourth is takagi, a software engineer. Each profile card includes a photo, name, email, department, role, and a list of recent projects. The interface is designed to be user-friendly and easy to navigate.

① キーワード検索

② 氏名

③ 部署

ビジネスサイド (1)
営業部 (6)
役員 (1)
総務部 (2)
開発部 (5)
未回答 (6)

メンバー **投稿**

氏名 sekishita
メール sample@gmail.com
部署 開発部
役職 エンジニア

以前の環境・チーム **目標・希望** **スキルセット** **趣味** **現在の取り組み**

・1社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・2社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・3社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。

最近の投稿 **日次インタビュー** **週次インタビュー** **月次インタビュー** **つぶやき** **保存した投稿**

氏名 ShirakabeKazuhiko
メール sample@gmail.com
部署 役員
役職 代表取締役

以前の環境・チーム **目標・希望** **スキルセット** **趣味** **現在の取り組み**

・1社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・2社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・3社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。

最近の投稿 **日次インタビュー** **週次インタビュー** **つぶやき** **保存した投稿**

氏名 ueno
メール sample@gmail.com
部署 開発部
役職 エンジニア

以前の環境・チーム **目標・希望** **スキルセット** **趣味** **現在の取り組み**

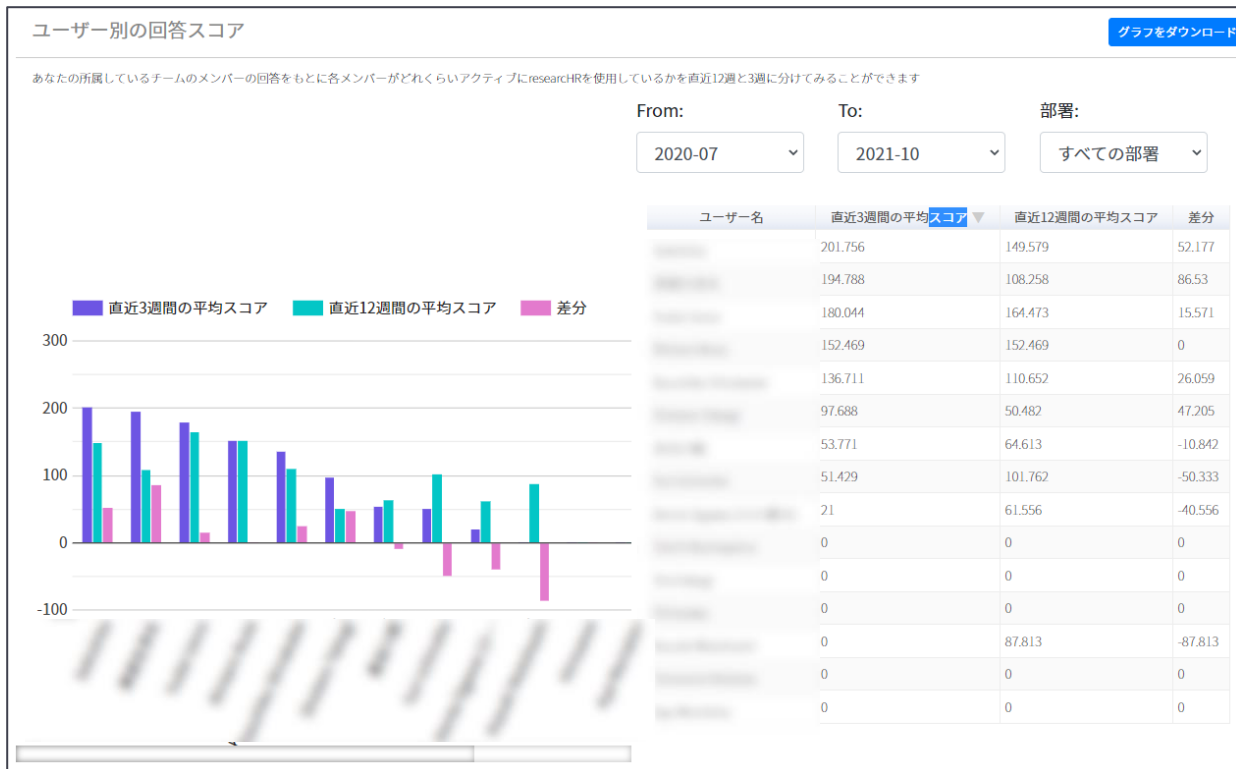
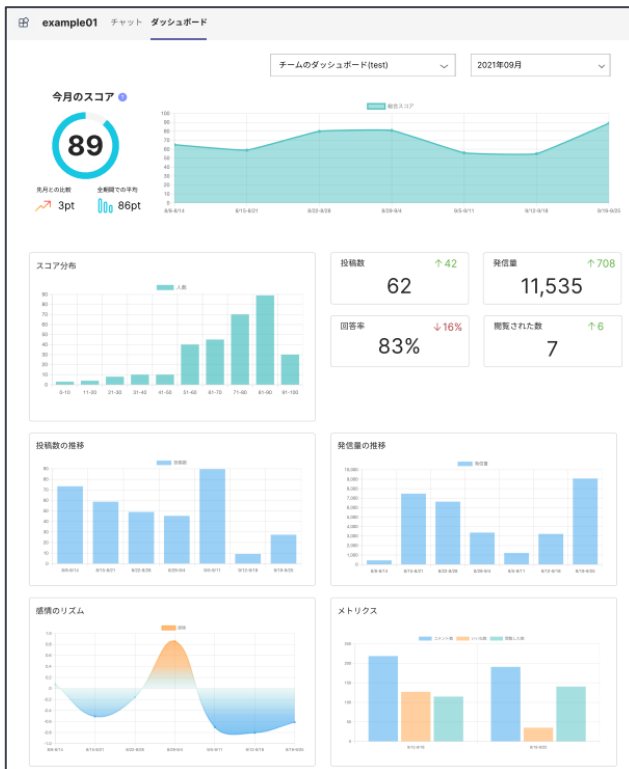
・1社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・2社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・3社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。

氏名 takagi
メール sample@gmail.com
部署 開発部
役職 エンジニア

以前の環境・チーム **目標・希望** **スキルセット** **趣味** **現在の取り組み**

・1社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・2社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。
・3社目は〇〇で、△△の◆◆チームで働いた。

データ分析により、メンバーのコンディションを把握 自動検知・フィードバック機能も



独自のAI技術を用いて「不定形の文章から」 コンディションやスキル情報を定量的にスコアリング

 Yuki Kusagi(〇〇部〇〇課) 次インタビュー
2021年12月21日

現在の取り組み

- 【今週の取り組み】
- ・プロダクトの機能洗い出しと要件定義
- ・トライアル顧客の獲得
- ・その他経営管理の雑務

【タスクの進捗具合】

- ・プロダクトの機能洗い出しと定義の整理 DONE
- ・トライアル顧客の獲得 件数未達 未達の課題
- ・経営管理の雑務処理 DONE

プライベート

週末は同期とゴルフに行きました！
3ヵ月前から練習をしていたので、何とかスコアは160を切りました！（笑）
まだまだこれから練習を重ねていきます👏
同期の景さんはなんと初心者にも関わらず136・・・
怖い・・・

業務についての悩み

- 【業務でのお悩み】
- ・同じ経営管理部内では積極的にコミュニケーションが取れていますが、隣の営業部が日々どんな仕事をしているのか見えづらい。
- ・新人育成プロジェクトのメンバーが2人だと進みにくい。重木チームからも1名候補者を出してもらえると嬉しい。

👍 1 🔄 返信する



月1回の定例振り返りを通して 貴社データのレポーティングとコンサルティングを実施 主観と客観のすり合わせをしながら課題を整理

スコア分析レポートのご報告

© 2021 KBE, Inc.

分析結果まとめ



良い点

- 回答率は70%台で、おおむね現場に浸透してきている
- 平均スコアも70以上と高く、進捗確認を代替できる水準に達している

© 2021 KBE, Inc.

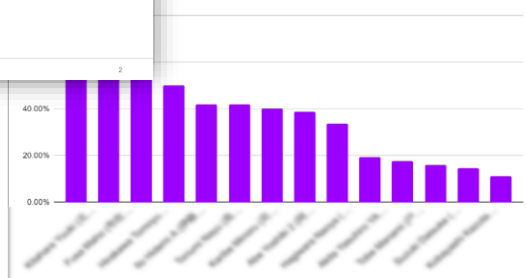
要監視

- 一部の人のスコアが下がり続けている
(○○さん、○○さん、○○さん、○○さん)
：何らかの問題を抱えている可能性あり。声掛けが必要か
- 一部の人のネガボシが下がり続けている
(○○さん、○○さん)
：放々と業務報告だけしている投稿が多め。もう少し心境を教えて欲しいと依頼すると理想的か

11

参考) スコア分析⑨プロフィールvs直近活動の乖離

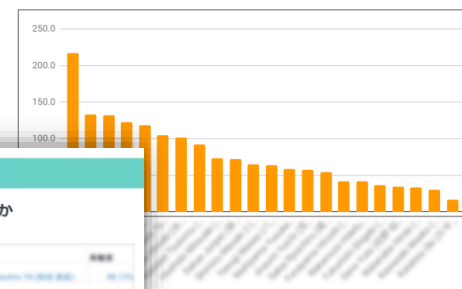
フィールと直近活動とで、スキルがどれくらい乖離しているか
高いほどチャレンジング、低いほどマッチングしている傾向



© 2021 KBE, Inc.

スコア分析②スコア平均値

スコアのチーム平均は76で上昇傾向
発信の絶対量が少ない方は、対面での追加コミュニケーションを推奨



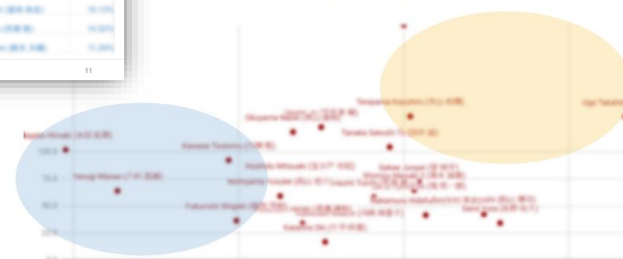
氏名	スコア
田中 太郎	217.8
佐藤 花子	192.7
鈴木 一郎	192.5
高橋 三郎	192.2
山田 五郎	188.2
中村 六郎	184.6
渡辺 七郎	182.8
松本 八郎	92.2
小林 九郎	73.2
高木 十郎	72.5
山崎 十一郎	64.7
佐々木 十二郎	64.0
石川 十三郎	59.2
森田 十四郎	58.1
水野 十五郎	54.8
山本 十六郎	42.4
田村 十七郎	41.5
山本 十八郎	34.8
山本 十九郎	34.2
山本 二十郎	33.9
山本 二十一郎	33.2
山本 二十二郎	32.5
山本 二十三郎	32.8

© 2021 KBE, Inc.

4

スコア分析④スコアvsスコア変化率

縦軸がスコアvs横軸が変化率
右上ほど理想で、左下に行くほど要注意



© 2021 KBE, Inc.

5

チャットとシステムのいいところ取りで 情報共有の促進と分析を行います

	 researchHR	チャット・メール	システム・社内ポータル
入力	◎ チャットから直接入力可	○ ハードルが高い	△ ログイン・ユーザーの移動が必要
閲覧	◎ チャットからフィルターして閲覧	○ 必要な情報だけフィルターできない	△ ログイン・ユーザーの移動が必要
検索	◎ 情報ストックあいまい検索も対応	△ 別情報と混ざってしまうため煩雑	○
分析	◎ 利用状況からエンゲージメント算出	△ 分析には向かない	○

気軽にチャットでWho's whoを共有が出来る仕組みを作り ヨコの接点強化、アクティビティ100倍の実現

<お客様プロフィール>

- 総合商社
- 従業員数：約10万名(連結)
- 新規事業を担当する部署＋有志の
数部署にて導入後、社内展開予定

<背景>

- キャリア採用者やグループ間の異動者が多く、所属員同士が過去の「担当職務・経験・スキルが見える化」するWho's Whoの様な仕組みをITを使って導入できないかと考えていた。
- ITツールを探していた中で既に導入済みのTeamsと連携しているという点に魅力を感じresearchHRを選定。
- 雑談・相談チャンネルは存在していたがほぼ機能していなかった。もともと内容が固まってから文書化する文化であり、1-2週間に1回投稿があるかないかという状態だった。

<活用の効果>

- researchHR(Teamsアプリ)導入をきっかけに、週に1回カジュアルにチャット上で情報共有する文化を醸成
- メンバーの9割以上が週に1回以上発言し、閲覧数やいいね数などのアクティビティも想定値を大きく上り（導入前と比較して100倍以上）、チームのコミュニケーションが活性化
- 本部長も積極的に参加するなど、業務に関するカジュアルなQ&Aが飛び交う文化を実現

<成功のポイント・お客様の声>

- まずは何でも投稿していいことを印象つけるためプライベートな内容を中心に運用を始めた。カジュアルな発信の文化が形成できたタイミングで、徐々に業務に関する悩みや課題なども含めるように運用を設計した
- メンバーには「キャリア採用者・グループ間の異動者」のフォローアップ施策として協力を仰いだところ、アクティビティも想定を大きく上回る結果となった
- 現在は利用データを活用し「チームの活性化状況」や「メンバーのコンディション」を数値化し改善する取り組みも実施中(※)

新人フォロー実施（メンター制度）を仕組化・オープン化 メンバー同士の交流が10倍以上に

<お客様プロフィール>

- クラウド人事管理システム
- 従業員数：約200名
- 人事部主導で導入

<背景>

- 新入社員・異動者に対して、メンター制度を実施していたが、やり方は各々でバラバラだった
- 新人がエクセルや自社システムに週報を入れるルールだったが、メンター以外は誰も見に行かずブラックボックス化し、結果新人と他メンバーとの交流も起こりにくい状況だった

<活用の効果>

- メンターに依存せず、フォーマットを揃えて仕組み化
- オープン化したことでメンター以外からのレスポンスも増え、一気に部署全体と交流できる仕組みとなった

<成功のポイント・お客様の声>

- 入社後3ヶ月間は週に一回回答するという人事制度化したため、回答率はほぼ100%
- チャット上で閲覧できるため、メンター以外もわざわざ見に行く必要がないのがいい
- 入社後フォロー施策として、予約機能を活用して定期的にインタビューを実施する仕組みも検討中

データを元にメンバーのコンディションを把握 休職・退職検知や適切な業務配分の決定に活かした

RICOH
imagine. change.

<お客様プロフィール>

- 株式会社リコー様
- 製造業・メーカー
- 従業員数：81,184名(連結)
- DX価値創造室(新規事業開発室)
にて導入後、複数部署へと展開
中

<背景>

- リモートワーク導入もあり業務や精面での負荷がかかってしまい、休職や退職が増加。
- 人事から現場へ1on1を強化するように通達があったが、その中身はマチマチで管理職の力量に大きく依存。
- もともと組織的に縦のつながりに依存しており、横のコミュニケーションには期待できない状態。

<活用の効果>

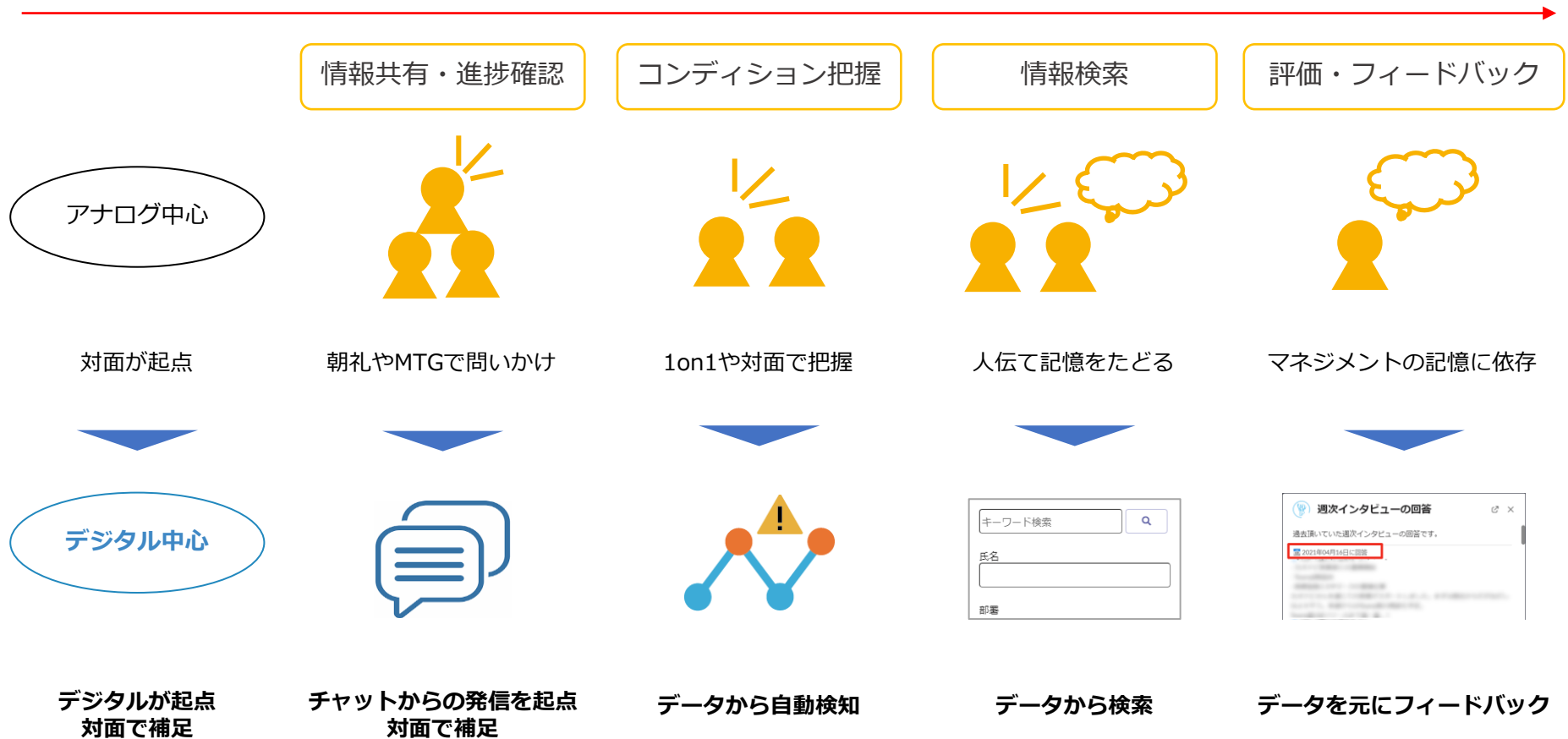
- researchHR(Teamsアプリ)導入をきっかけに、週に1回カジュアルにチャット上で情報共有する文化を醸成
- 上記の投稿内容から、**発言量・内容のネガポジ・業務負荷などをデータ分析し数値化**
- 月に一度、データ分析結果の読み合わせを実施し「誰を・どのタイミングで・どんな内容で」対策するかを決める仕組みを構築

<成功のポイント・お客様の声>

- 当初は目安として運用していたデータ分析だが、2ヶ月連続で数値が低い社員が実際に休職となった。
それ以降、1ヶ月でも数値が低い人には必ずアクションするように取り組んだ。
- **発言量が多いが内容が実はネガティブになりつつある、など人間が見逃しやすいデータに特に注視している**
- 今までの経歴や月毎の業務内容との比較をして、業務負荷を可視化し、高いメンバーから低いメンバーへと業務調整する、という取り組みも始まった

知見の共有や組織活性だけに留まらず データを起点とした新しいマネジメントの実現を目指します

マネジメントのプロセス例



初期設定なども弊社にお任せください
貴社の状況に合わせ、データ項目からAIの挙動までご提案させていただきます

初回お打ち合わせ



初期設定(弊社担当)



初期運用・調整



本運用・サポート



ご利用意図や現行のマネジメント方法など、貴社の状況をヒアリングさせていただきます。

貴社状況に応じて、人事AIの初期調整を行います。弊社担当にすべてお任せください。

貴社Teamsに導入し、実際に運用いただきながら、AIの挙動や既存施策との調整を行います。

必要に応じて調整を行った後、本運用開始となります。随時運用および設定をサポートさせていただきます。

導入準備：2週間～1カ月

初期調整：1カ月間

APPENDIX

東工大発のHR techベンチャーです

社名	KBE株式会社 / KBE, Inc.
本社	東京都渋谷区恵比寿西1-33-6 1F
設立	2018年2月22日
資本金	6,880万円
事業内容	人事AIアシスタント researchHR(リサーチャー) の開発・運営
メンバー	10名 (東工大卒4名、高専卒4名)
調達・実績	2020年2月 みらい創造機構(東工大関連VC)よりシード調達 2020年7月 東工大発ベンチャー称号認定 2020年9月 デロイトトーマツベンチャーサポート「Morning Pitch」働き方改革特集 登壇 2020年10月 リコーアクセラレータープログラム「TRIBUS(トライバス)2020」優秀賞 2021年7月 富士通アクセラレータープログラム採択



FUJITSU ACCELERATOR

※HR : Human Resources = 人的資源に関する業務

ニュース

ニュース

20

Microsoft公式のTeamsソリューションカタログにも掲載。 人事カテゴリでは唯一



Index			カテゴリ別企業名五十音順
アプリ			
■ 企業名	■ カテゴリ	■ ソリューション名	
Integrated Research Ltd. (IR)	分析と 計	IR Collaborate ～サービスの可視化とユーザー エクスペリエンス向上～	5
株式会社協和エクシオ	分析と 計	EXOffice for Microsoft Teams	6
ディスカバリーズ株式会社	分析と 計	Microsoft Teams の利用状況を可視化 インテリレポート	7
株式会社ビーエスシー	分析と 計	Coo Kai 活動分析 (活動を可視化する組織階層型カレンダー)	8
フェアユース株式会社	分析と 計	Work Style Analyzer	9
KBE株式会社	人事	人事 AI アシスタント researchHR (リサーチア)	10
アドビ株式会社	生産性	Adobe Sign 電子契約 / ドキュメントプロセスの効率化	11
AvePoint Japan株式会社	生産性	AvePoint Cloud Governance	12
AvePoint Japan株式会社	生産性	MyHub	13
A R アドバンステクノロジー株式会社	生産性	社内ヘルプデスクの自動化に最適な AI パーチャル エージェント AI チャット ボット LOOGUE FAQ「ログ」	14
SB テクノロジー株式会社	生産性	クラウドサイン for Microsoft Teams	15
エムオーテックス株式会社	生産性	Syncpit (シンクビット)	16
株式会社オービックビジネス コンサルタント	生産性	奉行クラウド Bot	17

よくある質問

チャットのやり取りを全て勝手に解析するということですか？

いいえ。researchrの入力欄に記入いただいた情報のみが保存され、それ以外のデータに関しては一切閲覧しておりません。

データの保存先・セキュリティはどうなっていますか？

弊社が管理しているAWSに保管し、全ての通信・データは暗号化しております。その他詳細はセキュリティシートをご用意しておりますので、ご希望の際にはお問い合わせください。

データの閲覧・権限を制御できますか？

はい。指定いただいた部署にのみ導入し、特定の方だけを対象・管理者にする等の制御が可能です。